事業番号

0015

										事業	畨号	001	5
			3	平成 3	〇年度行	亍政	事業レ	ビュ	ーシート	(内閣	官房)
事業名	情報収	集衛星の研究	·開発				担当部	局庁	内閣情報調	査室		作用	戊責任者
事業開始年度	平成	↓10年度	事業 (予定	終了	終了予定7	なし	担当	課室	内閣衛星情	報センター		管理部付調 金子 忠利	
会計区分	一般会	会計							•				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-						関係計画、		•宇宙基本				成29年12月12
主要政策・施策	宇宙閉	開発利用					主要	経費	その他の事	項経費			
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	て、平		閣議決定	を行った。	この閣議決定	におい	て、平成14	年度を					星の導入につい 青報収集衛星の開
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	集衛星 的には	≧の4機体制を	確実に維持 と と 後(平成30年	すするとと ∓度打上け	もに、情報の量 げ予定)及び光	を 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	加、情報の 機(平成31	質の向」	ヒ、即時性の向.	上等により情	報収集衛星の	機能の拡充・強	に基づき、情報収 館化を図る。具体 に、光学時間軸多
実施方法	委託•	請負											
				27	7年度		28年度		29年度		30年度	3	年度要求
		当初予	算	4	6,766		47,636		42,866		37,022		
		補正予	算	9	,083		15,403		13,491		-		
	予算の状	前年度から			,649		3,228		4,722		2,440		-
予算額・	況	翌年度へ	繰越し		3,228		▲ 4,722		▲ 2,440)	-		
執行額 (単位:百万円)		予備費	等		-		-		-		-		
(46.0311)		計		5	7,270		61,545		58,639		39,462		0
		執行額		5	5,245		60,212		57,613				
		執行率(%)		96%		98%		98%				
		予算+補正予	算に対す		99%		96%		102%			_	
	る執行額の割合(%) 歳出予算目				当初予算	9	31年度要求	₽	102%		主な増減理	<u> </u>	
	情報	収集衛星シス 発等委託費	ステム開		7,022		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,				工6省///-	<u>ш</u>	
平成30·31年度 予算内訳 (単位:百万円)													
		 計		3	7,022		0						
	定	2量的な成果	目標		成果指標			単位	27年度	28年度	29年度	中間目標年度	目標最終年度 年度
		又集衛星の研					成果実績	機	4	4	4	-	-
		†画どおり行し ▶確実なもの。					目標値	機	4	4	4	-	-
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	ともに 機 備 る。 検 記	、データ中継 さめた合計10 計画について 対にあたって1	衛星2 機の整 検討す よ、今後	信 報 II▽€	後見の機物								
	や、財の不りのではいている。	の衛星の研究・開発状況 や、財政状況に鑑み、コスト縮減方策等を通じた所要 の予算合理化を含む財源 確保策を併せて検討するこ ととしているため、現時点に おいては、具体的な中間目 標年度を設定することは困 難。			達成度		100	100	100	-	-		
(出典)	宇宙基								29年度改訂)			. 1	
成果目	票及び	成果実績(ア	ウトカム)	欄につい	てさらに記載	が必	要な場合に	まチェッ	クの上【別紙	门に記載	チェッ	ク	

活動)指標	及び	活動指	標		単位	27年度	28年度	29年度	30年度 活動見込	31年度 活動見込
浸	動実	續	計画的に研究開発を進め着実 上げる。また、衛星の運用等に	に情報収集衛星を打ち	活動実績	機	0	1	1	_	-
.,,		,	発する。	- 必要な地エンハノムと所	当初見込み	機	0	1	1	1	2
			算出根	拠	単位当たり	単位	27年度	28年度	29年度	30年月	度活動見込
	位当た		情報収集衛星等の開発・打上	げ等を総合的に実施する	コスト	-	-	-	-		
	726		上で必要な経費であるため、自 困難。		計算式	/	_	-	-		
		政策	-								
		施策	-								
			定量的抗	指標		単位	27年度	28年度	29年度	中間目標	目標年度
					実績値	-	-	-	-	-	-
	政	201			目標値	-	-	-	-	-	-
政策評価	政策評価	測定指標	定性的指標	目標		目標年度	施策の進捗状況(目標)				
!'、経済							_				
BH			-	_		-		施货	策の進捗状況	兄(実績)	
政再生							_				
アクシ				本事業の原	成果と上位	拉施策∙測	L 定指標との関	係			
ション・		_									
プログ		改革 項目	分野: -	_							
ラムと		。 第 _K	KPI (第一階	層)		単位	計画開始時	29年度	30年度	中間目標	目標最終年度
の関	ァ				成果実績	-	-	-	-	-	-
係	ク シ 経	階層()	_		目標値	-	-	-	-	-	-
	ョ済				達成度	%	計画開始時	-	-	中間目標	- 目標最終年度
	・財プ政	(第 K	KPI (第一階	層)		単位	- 年度	29年度	30年度	- 年度	- 年度
	グ生	ロ再 一 ^ グ生 階 -			成果実績	-	-	-	-	-	-
	ラ 層 I -		_		目標値	-	-	-	_	-	-
	4	_			一支代本						
	4			★ 車 娄	達成度の成果と	% 苦頂日	- RDIとの関係	-	-	_	-
	4			本事業			- KPIとの関係		-	-	-
	Д	_		本事業						-	-

	事業所管部局による点検・改善										
		項 目	評価	評価に関する説明							
国	事業	の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	0	情報収集衛星は、外交・防衛等の安全保障及び大規模災害等への対応等の危機管理に必要な情報の収集を主たる目的としており、国民や社会のニーズを的確に反映している。なお、大規模災害等については、事案ごとに総合的に判断し、必要に応じて情報の活用・開示を行っている。							
費投入の必要	地方	自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	0	情報収集衛星は、外交・防衛等の安全保障及び大規模災害 等への対応等の危機管理に必要な情報の収集を主たる目 的としており、国が実施すべき事業である。							
	政策事業	目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い か。	0	情報収集衛星は、外交・防衛等の安全保障及び大規模災害 等への対応等の危機管理に必要な情報の収集を主たる目 的としており、優先度の高い事業である。							
	競争	性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	0	随意契約について、宇宙開発の特殊性及び安全保障上の観							
		一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一 者応札又は一者応募となったものはないか。	無	点から一定の者との随意契約とせざるを得ないが、その場合においても、見積書等の精査を行うなど契約内容を厳正に審査した上で契約を締結し、経費の効率化に努めているところである。							
		競争性のない随意契約となったものはないか。	有								
	受益	者との負担関係は妥当であるか。	-	-							
-	単位	当たりコスト等の水準は妥当か。	-	-							
事業のは	資金	の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	0	中間段階での支出は必要最低限のものに限定されており、合理的である。							
効率	費目	・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	0	情報収集衛星の研究・開発に必要な経費に限定している。							
性	不用	率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-							
	繰越	額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	0	情報収集衛星の研究・開発は5年から7年程度の期間が必要であり、研究・開発期間の途中で当初想定していなかった技術課題等が発生する場合がある。それらの技術的課題等の原因を究明し、その結果を反映するために、当初の研究・開発計画を変更せざるを得ない。この計画変更に伴う繰越は、情報収集衛星の確実な打上げ及び運用を行うためにやむを得ないものである。							
	その	他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	0	設計の共通化、既存技術の活用及び部品並びに専用治工 具の共通化によりコストの削減に努める等、効率化を図って いる。							
	成果	実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	0	計画的に情報収集衛星の開発等を推進し、成果目標である、情報収集衛星の4機体制を確実なものとし、データ中継衛星2機を含めた合計10機の整備の計画について検討している。							
事業の		実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果 るいは低コストで実施できているか。	-	-							
有効性	活動	実績は見込みに見合ったものであるか。	0	情報収集衛星の4機体制を確実なものとしており、計画的に 情報収集衛星の開発等を推進し、政府の情報収集機能の強 化として着実に成果をあげている。							
	整備	された施設や成果物は十分に活用されているか。	0	政府の情報収集手段として着実に成果を挙げているほか、 必要に応じて大規模災害等の際に情報の活用・開示を行っ ていることから、成果物は十分に活用されている。							
業の有効性	事業的あ活動	実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果るいは低コストで実施できているか。 実績は見込みに見合ったものであるか。	- O	る、情報収集衛星の4機体制を確実なも 衛星2機を含めた合計10機の整備の計画 いる。 - 情報収集衛星の4機体制を確実なものと 情報収集衛星の開発等を推進し、政府の 化として着実に成果をあげている。 政府の情報収集手段として着実に成果を 必要に応じて大規模災害等の際に情報の							

		「業がある場合、他部別 は体的な内容を各事業	局・他府省等と適切な役割分担る の方に記載)	を行っているか。(役	-	
	所管府省名		事業	美名		
関連						
事業						_
^						
		情報収集衛星の開発	<u>│</u> 発等に当たっては、設計の共通4	L. 既存技術の活用及7	び部品が	│ 並びに専用治工具の共通化によりコストの削減に努める等、
点	点検結果	効率化を図っている	0			管理に必要な情報収集のために効果的かつ効率的に活用さ
検		れており、政府の情				強化するために、引き続き適切な効率化に努めながら、情報
改善結						、契約金額を確定させるための調査の実施要領等の整備と 引調達のための企画競争においては、衛星の技術的難易度
果	改善の 方向性	り組む。				定契約によるなど、効率的な情報収集衛星の研究・開発に取
						設計の共通化、既存技術の活用及び部品等の共通化等の 術活用の可能性について検討していくこととする。
			•	外部有識者の所見		
			行政事業	レビュー推進チーム	の所見	ļ
			所見を踏まえた。	女善点/概算要求にお	らける反	反映状況
	<u> </u>			備考		

関連する過去のレビューシートの事業番号									
平成22年度	_		平成23年度	<u> </u>		平成24年度	0026	平成25年原	度 0016
平成26年度	0016		平成27年度	0017		平成28年度	0017		
平成29年度)						
平 (りてて(単位 金金がる補足: 年位 (のの何かす百)	ほれ 取っい **	(平成29年度	入 5収 20 字, 30 的 20 的 31 全, 31	宮百の 究万 研万) 万 株 万 競 子 円 い 円 い 円 い 円 い 円 い 円 い 円 い 円 い 円 い 円	発】 「「研究・ 情報で 情報で 情報で 情報で 報報で は まの ままの は まの は まの は まの は まの は まの は まの	星 星 星 の の の の の の の は に が は は の に が は は は は は は は は に は は に は は に は に に は に に に に に に に に に に に に に	現時点で予定やイメージを記入 【再委託】 K 民間会社等(29 39,775百万F 【再委託】 L 民間会社等(12 3,650百万円 【再委託】 M 民間会社等(12 3,650百万円 【再委託】 の (株) 243百万円 【再委託】 コン 63百万円 【再委託】 コン 万円 【再委託】 コン 万円	社) 円 計	「情研究・開発 ロット

	Д	(国研)宇宙航空研究開発機構			B.(国研)情報通信研究機構	
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
	業務費	情報収集衛星の設計・製造・試験等に要す る経費		業務費	情報収集衛星の設計・製造・試験等に要する経費	7,120
	人件費	研究開発技術者の人件費	1,061	人件費	研究開発技術者の人件費	116
	計		42,488	計		7,236
		C.日本電気(株)	I		D.三菱重工業(株)	
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
		情報収集衛星に係る地上システムの設計・ 製造・試験等に要する経費	4,175	役務	情報収集衛星の打上げに要する経費	3,020
		表足 的歌句(C女) O作具				
費目•使途						
(「資金の流れ」に おいてブロックご						
とに最大の金額 が支出されている	計		4,175	計		3,020
者について記載		E.(株)三菱総合研究所			F. (株)日立製作所	
する。費目と使途 の双方で実情が	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
分かるように記 載)		情報収集衛星に係る地上システムの開発 管理支援等に要する経費			情報収集衛星に係る地上システムの設計・ 製造・試験等に要する経費	134
		16年人版中に女子の柱長			农是 购买可 □女 7 切性良	
	計		388	計		134
		G.(株)エイ・イー・エス			H.三菱電機(株)	
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
	役務	短期打上小型衛星に係る衛星システムの 開発に係る設計に要する経費	75	役務	情報収集衛星に係る判読分析の調査研究	70
				1		
				計		

費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載

チェック 🗸

支出先上位10者リスト

Α

	支 出 先	法 人 番 号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	ー者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(国研)宇宙航空研 究開発機構	9012405001241	情報収集衛星の研究・開発	42,488	随意契約 (その他)	1	_	会計法第29条の3第5項、予決 令第99条第1号
В								
	支 出 先	法 人 番 号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	ー者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(国研)情報通信研 究機構	7012405000492	情報収集衛星の研究・開発	7,236	随意契約 (その他)	1	_	会計法第29条の3第5項、予決 令第99条第1号
С								
	支 出 先	法 人 番 号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数(応募者数)	落札率	ー者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	日本電気(株)	7010401022916	情報収集衛星に係る地上 システムの開発等	4,175	随意契約 (その他)	1	-	会計法第29条の3第5項、予決 令第99条第1号
D								
	支 出 先	法 人 番 号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	ー者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	三菱重工業(株)	8010401050387	情報収集衛星に係るロケット打上げ輸送サービス	3,020	随意契約 (その他)	1	=	会計法第29条の3第5項、予決 令第99条第1号
Ε								
	支 出 先	法 人 番 号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	ー者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)三菱総合研究 所	6010001030403	情報収集衛星に係る地上 システムの開発支援	388	随意契約 (企画競争)	2		予定価格が類推される恐れが あることから非公表としている
F								
	支 出 先	法 人 番 号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	ー者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)日立製作所	7010001008844	情報収集衛星に係る地上 システムの開発等	134	随意契約 (公募)	1	_	予定価格が類推される恐れが あることから非公表としている
G					_			
	支 出 先	法人番号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	ー者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(株)エイ・イー・エス	6010001089530	情報収集衛星に関する調 査研究	75	随意契約 (その他)	4	_	予定価格が類推される恐れが あることから非公表としている
Н	•		•			•		
	支 出 先	法人番号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	ー者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	三菱電機(株)	4010001008772	情報収集衛星に関する調 査研究	70	随意契約 (公募)	1	_	予定価格が類推される恐れが あることから非公表としている
	支出先上位10	者リスト欄について	さらに記載が必要な場合は	チェックの上【	別紙3】に記載		チェック	

国庫債務負担行為等による契約先上位10者リスト

	ブロック 名	契 約 先	法 人 番 号	業務概要	契約額 (百万円)	契約方式	入札者数 (応募者 数)	落札率	ー者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (契約額10億円以上)
1	G	(株)エイ・ イー・エス	6010001089530	情報収集衛星に関する調 査研究	926	随意契約 (その他)	4		予定価格が類推される恐れが あることから非公表としている
2	J	スカパーJSA T(株)	7010401072259	情報収集衛星に関する調 査研究	214	随意契約 (その他)	1		予定価格が類推される恐れが あることから非公表としている

I.(株)三菱総合研究所 J.スカパーJSAT(株) 金 額 (百万円) 金 額 費目 費目 使 途 使 途 (百万円) 短期打ち上げ型衛星に係る地上システム 海外衛星動向に係るモニタリング調査に要 15 役務 12 役務 の開発に係る設計に要する経費 計 15 計 12 K.三菱電機(株) L.三菱電機(株) 金額(百万円) 金額(百万円) 費目 使 途 費目 使 途 情報収集衛星の設計・製造・試験等に要す る経費 情報収集衛星の設計・製造・試験等に要す 役務 30.501 4.083 役務 る経費 費目・使途 (「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と使途 の双方で実情が 分かるように記 載) 計 30,501 計 4,083 M.三菱電機(株) N.(一財)リモート・センシング技術センター 金額(百万円) 費目 費目 (百万円) 情報収集衛星に係る地上システムの設計・ 製造・試験等に要する経費 情報収集衛星に係る地上システムの開発 管理支援等に要する経費 2,021 役務 190 計 2.021 計 190 0.(株)ニコン P.Exelis VIS(株) 金 額 (百万円) 金 額 費目 使 途 費目 使 途 (百万円) 短期打上型衛星に係る衛星システムの開 発に係る設計に要する経費 情報収集衛星に係る判読分析の調査研究 役務 63 役務 に要する経費

63

計

計

一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 支 出 額 入札者数 業務概要 法人番号 落札率 支出先 契約方式等 (百万円) (応募者数) 理由及び改善策 (支出額10億円以上) 1 <u>所</u> (株)三菱総合研究 情報収集衛星に関する調 -般競争契約 予定価格が類推される恐れがある 6010001030403 5 (総合評価) ことから非公表としている 查研究 J 者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 支 出 額(百万円) 入札者数 支 出 先 法人番号 業務概要 契約方式等 落札率 (応募者数) 理由及び改善策 (支出額10億円以上) 情報収集衛星に関する調 随意契約 予定価格が類推される恐れがある 1 スカパーJSAT(株) 7010401072259 12 (その他) ことから非公表としている Κ 一者応札・一者応募又は 支出額 競争性のない随意契約となった 入札者数 落札率 支出先 法人番号 業務概要 契約方式等 (百万円) (応募者数) 理由及び改善策 (支出額10億円以上) 1 三菱電機(株) 4010001008772 情報収集衛星の研究・開発 30,501 2 日本雷気(株) 7010401022916 情報収集衛星の研究・開発 6 735 _ 三菱重工業(株) 8010401050387 情報収集衛星の研究・開発 908 三菱プレシジョン 8010601032482 情報収集衛星の研究・開発 549 (株) _ 5 宇宙技術開発(株) 情報収集衛星の研究・開発 337 3011201000611 6 HIREC(株) 1050001016956 情報収集衛星の研究・開発 233 (株)ライジングサン 4011001024314 184 _ 情報収集衛星の研究・開発 セキュリティーサー 有人宇宙システム 8 情報収集衛星の研究・開発 5010001094250 86 (株) <u>(一財)リモート・セン</u> 9 8010405009768 情報収集衛星の研究・開発 61 シング技術センタ-10 (株)JECC 2010001033475 情報収集衛星の研究・開発 30 L ー者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 支 出 額 入札者数 (応募者数) 支出先 法人番号 業務概要 契約方式等 落札率 (百万円) 理由及び改善策 (支出額10億円以上) 三菱電機(株) 4010001008772 情報収集衛星の研究・開発 4,083 7010401022916 2 日本電気(株) 情報収集衛星の研究・開発 509 情報収集衛星の研究・開発 _ 3 HIREC(株) 1050001016956 24 М -者応札・-者応募又は 支 出 額 競争性のない随意契約となった 入札者数 (応募者数) 支出先 法人番号 業務概要 契約方式等 落札率 (百万円) 理由及び改善策 (支出額10億円以上) 情報収集衛星に係る地上 1 三菱電機(株) 4010001008772 2,021 システムの開発等 情報収集衛星に係る地上 日本電気航空宇宙シ 2 6012401017070 597 システムの開発等 情報収集衛星に係る地上 ステム(株) NECソリューションイ 7010601022674 3 258 _ システムの開発等 情報収集衛星に係る地上 ノベータ(株) 4 富士通(株) 1020001071491 218 システムの開発等 情報収集衛星に係る地上 アイコムシステック 1010401081430 168 (株) システムの開発等 情報収集衛星に係る地上 NECネッツエスアイ 6010001135680 107 _ 情報な条件生に保る地工 システムの開発等 情報収集衛星に係る地上 NECマグナスコミュ 65 4010401022919 ニケーションズ(株) TISソリューションリ ステムの開発等 情報収集衛星に係る地上 8010501016536 61 _ システムの開発等 情報収集衛星に係る地上 ンク(株)

60

56

_

_

9 NCS&A(株)

10

(株)シー・キューブ

ド・アイ・システムズ

8120001072787

8010401012610

システムの開発等情報収集衛星に係る地上

システムの開発等

N								
	支 出 先	法人番号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	ー者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	(一財)リモート・セン シング技術センター	8010405009768	情報収集衛星に係る地上 システムの開発等	190	ı	1	-	_
2	宇宙技術開発(株)	3011201000611	情報収集衛星に係る地上 システムの開発等	53	-	1	-	-

0

支 出 先	法人番号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	ー者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1 (株)ニコン	5010001008763	情報収集衛星に関する調 査研究	63	-	-	-	-

Р

_									
		支 出 先	法人番号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	ー者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
	1	Exelis VIS(株)	9120001135460	情報収集衛星に関する調 査研究	2	1	1	-	-